R6、9、30(月) 実施　　佐藤先生

単位認定試験　母性看護方法論２　「産褥経過・産褥アセスメント」

学年　　番号　　氏名

１．産褥期の生理的変化で正しいのはどれか。
- ① 胎盤娩出後プロゲステロンが血中に増加し乳汁分泌が始まる
- ② 初乳は成乳に比べ免疫グロブリンの濃度が高い
- ③ 子宮が非妊時の大きさに戻るのは分娩後約２週である
- ④ 月経の発来は授乳女性で分娩後平均８週である

解答

２．マタニティブルーズで正しいのはどれか。
- ① 出産後 10 日頃までにみられる
- ② 症状の消失は１か月以上を要する
- ③ 日本における発生頻度は約 50%である
- ④ 症状を認めた場合には母子を分離したケアが基本となる

解答

３．正常分娩した産褥２日の褥婦の状態で、順調な経過であると判断できるのはどれか。２つ選べ。
- ① 後陣痛がある
- ② 乳房の緊満感がある
- ③ 体温が 37.6℃である
- ④ 悪露に凝血塊が混じる
- ⑤ 妊娠中と比べ１日の尿量が減少する

解答

４．産後うつ病について正しいのはどれか。
- ① 一過性に涙もろくなる
- ② スクリーニング調査票がある
- ③ 日本における発生頻度は約 40%である
- ④ 産後 10 日ころまでに発症することが多い

解答

５．早期授乳の利点でないのはどれか。
- ① 子宮収縮促進
- ② 便秘予防
- ③ 乳管開通
- ④ 母児愛着形成

解答

６．正常分娩をした初産婦。産褥５日の子宮復古状態で正常なのはどれか。
- ① 後陣痛がある
- ② 赤色悪露が見られる
- ③ 子宮底の高さが臍と恥骨の中央である
- ④ 子宮の硬さがゴムまり状である

解答

7．初乳と比較した成乳の特徴で正しいのはどれか。
① 塩類を多く含む
② 蛋白質を多く含む
③ 免疫物質を多く含む
④ 100ml あたりのエネルギー量が高い

解答

8．A さん、30 歳の初産婦。産褥３日。面会に来た夫から「妻が子育てができるか不安だと泣きました。どうしたらいいですか」と看護師に相談があった。
夫への対応で最も適切なのはどれか。
① 「すぐに医師に精神科の受診を相談します」
② 「A さんが休養できるよう面会を中止してください」
③ 「A さんの不安な気持ちを十分聞いてあげてください」
④ 「産後は神経質になってはいけないと A さんに言ってください」

解答

9．28 歳の初産婦。妊娠 39 週 0 日、午後８時 15 分に正常分娩した。
産褥１日における母親役割の獲得への援助で適切なのはどれか。２つ選べ。
① 身体の疲労回復を促す
② 分娩の振り返りを行う
③ 児の沐浴について指導する
④ 母乳不足の見分け方について説明する
⑤ 育児分担について夫と話し合うことを促す

解答

10. 成乳と比較した初乳の特徴で正しいのはどれか。
① ラクトアルブミンが少ない
② IgA の含有量が多い
③ 粘稠度が低い
④ 乳糖が多い

解答

11. マタニティブルーズについて正しいのはどれか。
① 意欲低下が主症状である
② 症状は２週間以上持続する
③ 好発時期は産後１か月頃である
④ 産後のホルモンの変動が要因となる

解答

12. 産褥１日に行う子宮復古を促進するケアはどれか。
① 排尿を促す
② 安静臥床を促す
③ 下肢挙上を促す
④ 腹部に温罨法を行う

解答

裏面あり ▶

次の文を読み、13～15の問に答えよ。

Aさん（26歳、初産婦）は妊娠38週５日に3200gの女児を正常分娩した。第２度会陰裂傷を認め、会陰縫合術を受けた。分娩３時間後に分娩室から褥室へ帰室した。

13. 産褥１日のAさんのバイタルサインは体温36.8℃、脈拍72回/分、血圧118/70 mmHgであった。子宮底は臍下１横指で、子宮底は硬く触れ、血性悪露中等量、後陣痛がみられる。会陰縫合部の痛みはあるが発赤はない。乳房緊満はなく、乳管開口数は左右とも４、５本。昨夜は「興奮してなかなか眠れなかった」と言う
このときのＡさんの状態のアセスメントで適切なのはどれか。

① 子宮収縮は良好である
② 縫合部に感染徴候がある
③ 分娩の受け止めに問題がある
④ 産褥日数に比べて進行性変化が遅い

解答	

14. 産褥１日、昼食後、看護師が訪室すると、Aさんは直接授乳を行っていた。Aさんは「母乳だけで育てたいと思っています。今、何に気を付ければよいですか」と話した。
Aさんへの説明で最も適切なのはどれか。

① 夜間は新生児室に預けて休息を取りましょう
② 赤ちゃんが泣いたらまずはおしゃぶりを使いましょう
③ 母乳は十分に出ないので糖水を与えましょう
④ 赤ちゃんが欲しがるときはいつでも母乳を飲ませましょう

解答	

15. 産褥４日。Aさんは、血圧112/80 mmHg、脈拍76/分、Hb12.2g/dl、Ht39.0%。子宮底を臍下４横指に硬く触れる。悪露は赤褐色で少量。凝血の混入や悪臭はない。乳房は緊満しており移行乳が分泌している。Aさんは「夜中も３時間ごとくらいに授乳をするためほとんど眠れていません」と話している表情は穏やかである。
Aさんのアセスメントとして適切なのはどれか。

① 貧血である
② 産後うつ病である
③ 子宮復古は順調である
④ 乳汁分泌が遅れている

解答	

母性看護学方法論２　産褥経過・産褥アセスメント（佐藤先生）

令和６年９月 30 日（月）実施

Ｎｏ．　　氏名

1 2	2 1	3 2, 3 −2	4 2	5 2
6 3	7 4	8 3	9 1, 2	10 2
11 4	12 1	13 1	14 4	15 4

各4点

点／60点